

第2回 リリーライフサイエンス研究助成プログラム (JSN and LLY Collaboration for Research Support Program) 募集要項

目的：

我が国における認知症および頭痛関連ライフサイエンス研究の発展と研究者の育成に貢献する研究者に対し研究費等を助成します。なお、研究助成金の交付対象となる経費は、渡航旅費、留学中の給与、生活費、および派遣先での研究に要する物品の購入、その他研究推進に必要な費用とします。

対象者：

- 1 40歳（2026年12月1日時点）までの日本神経学会正会員。会員歴3年以上で申請時に2026年度年会費を完納している者。日本に居住し（留学中の方の応募は不可）、日本の大学、研究施設または大学以外の病院に所属。
- 2 認知症研究、頭痛研究を目的とした海外留学研修を計画する者。
- 3 2027年4月1日から2028年3月31日までに海外留学研修を開始できる見込みの者。
- 4 本プログラムは、同時に募集する「[2027年度日本神経学会海外派遣プログラム](#)」と合わせて応募する事が可能ですが、選ばれるのはどちらか一方となります。

提出書類：

- 1 指定の申請書
- 2 代表的な発表論文（5編以内でコピーを各7部ずつ添付）
- 3 推薦状（推薦者は神経学会の代議員もしくは指導医で、推薦できるのは1名までとする）
- 4 留学先の証明証（内諾の手紙・メールでも可）
- 5 指定のCOI申告書

御提出いただきました書類については、一切返却できません。

選考方法：

- 1 日本神経学会の選考委員会にて、認知症研究を目的とした海外留学を計画する方2名、頭痛研究を目的とした海外留学を計画する方1

名の3名が選ばれます。

- 2 これまでに神経領域の基礎研究または臨床研究を目的とした海外留学研修（期間は3ヶ月以上）の経験のない方を優先して選考します。
- 3 他の比較的大型の海外留学支援制度（450万円以上）に決定（内定）している場合、留学中に給与支給が有る場合、その金額によっては選考の考慮対象となります。

給付：

5,000,000 円が支給されます。

給付の方法：

出発前、派遣決定者が渡航計画を決定した時に、当該派遣決定者の銀行口座に全額振り込みます。請求書の提出をお願いします。尚、確定申告の関係上、2028年1月以降に渡航される場合は2028年1月以降の振り込みとなります。

義務：

帰国後2年を目途に日本神経学会学術大会で開催される報告会で、海外留学研修の成果を発表していただきます。

その他：

支援決定を受けた後、海外研修が中止、または中断した場合、給付金の返還を求める場合がありますので、ご注意ください。

書類送付先：

一般社団法人 日本神経学会
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-21 一丸ビル

募集期間：

2026年11月2日（月）から12月1日（火）（消印有効）